

西条市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の概要

1 計画策定の趣旨

西条市ではこれまで、要介護状態にある高齢者には可能な限り住み慣れた地域で尊厳ある生活を送るための適切なサービスを提供し、元気で日常生活を送っている高齢者には現在の健康を維持し、将来、要介護状態に陥らないための健康づくりや介護予防サービスを提供するなど、高齢者を取り巻く様々な課題に的確に対応するための施策を推進してきました。

今回の「西条市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」は、市民アンケート調査の実施などにより把握した本市の高齢者を取り巻く状況や、前計画の実績などを踏まえ、高齢者福祉並びに介護保険事業の方向性を示すとともに、介護保険事業の安定的運営を図るために策定するものです。

2 基本理念

西条市では、高齢化の進行や近い将来に予測される後期高齢者の増加、要支援・要介護認定者数の増加、保険給付費の増加傾向など、高齢者を取り巻く状況が変化を続けています。また、高齢者の、介護予防のためのサービスをはじめとする社会への参加促進や、増加している認知症高齢者、一人暮らし高齢者への支援など、様々な課題が見えてきています。

前計画において、介護保険サービスや保健・福祉のサービスを中心とした高齢者の自立支援・生活支援・生きがい対策等を目的とした事業を展開し、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ってきましたが、今後もその方向性を継承し、以下の視点に立った施策展開を進めます。

① 活力ある高齢者像の構築

高齢者の積極的な社会参加活動や生涯学習活動を支援し、健康でいきいきとした高齢者像を求め、誰もが長生きしてよかったと思える長寿社会の実現に努めます。

② 高齢者の尊厳の確保と自立支援

高齢者一人ひとりが持っている豊かな経験、知識、技術などが十分に発揮でき、生きがいと誇りを持って自立した生活が送れるよう、生きがい対策や生活支援対策の充実を図ります。

③ 共に支え合う地域社会の形成

地域全体で高齢者やその家族を支える力を再構築することが求められることから、共に支え合い共に生きる「地域共生社会」を実現するべく、支援のネットワークづくりや地域活動の拠点づくりなどに努めます。

3 基本的政策目標

前述の基本理念に基づき、以下の基本的政策目標に沿った各種施策を展開していきます。

基本的政策目標	施策の展開
社会参加と生きがいづくり	<div>働く機会の充実</div> <div>社会活動への参加促進</div> <div>老人クラブ活動の充実</div> <div>健康づくりの推進</div>
高齢者の自立支援	<div>介護予防・日常生活支援総合事業</div> <div>包括的支援事業</div> <div>任意事業</div> <div>地域包括支援センターの機能強化</div>
高齢者福祉の推進	<div>高齢者福祉サービス事業</div>
高齢者の住まいと安心・安全の確保	<div>多様な施設サービスの提供</div> <div>住宅施策との連携</div> <div>緊急・災害時の安全確保体制の整備</div> <div>感染症対策に係る体制整備</div>
介護保険事業の推進	<div>第1号被保険者数の推計</div> <div>居宅サービス</div> <div>地域密着型サービス</div> <div>施設サービス</div> <div>第1号被保険者の介護保険料</div>